

【派遣労働者調査】

1 派遣労働者の属性

(1) 年齢

派遣労働者について年齢階級別にみると、「45～49歳」と「50～54歳」が15.8%と最も高く、次いで「35～39歳」14.0%となっている。

これを性別にみると、男は「35～39歳」が19.4%と最も高くなっている。女は「50～54歳」が20.3%と最も高くなっており、次いで「45～49歳」19.9%となっている。

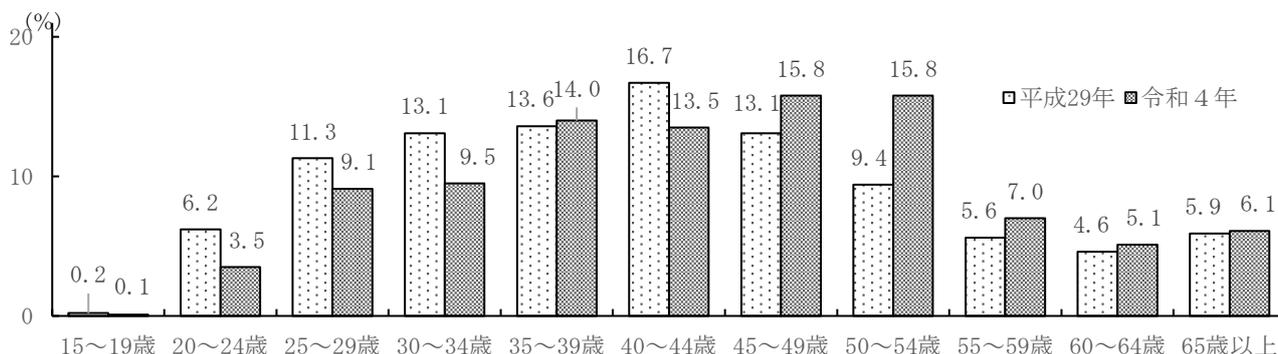
また、派遣労働者の平均年齢は44.3歳となっている。（表13、図3）

表13 性、年齢階級別派遣労働者割合

性	派遣労働者計 ¹⁾	年齢階級											平均年齢(歳)
		15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上	
総数	100.0	0.1	3.5	9.1	9.5	14.0	13.5	15.8	15.8	7.0	5.1	6.1	44.3
男	100.0	0.0	4.5	10.2	11.3	19.4	9.7	10.8	10.2	7.4	6.9	9.2	44.1
女	100.0	0.1	2.7	8.2	8.1	9.6	16.6	19.9	20.3	6.7	3.6	3.6	44.5
平成29年調査計	100.0	0.2	6.2	11.3	13.1	13.6	16.7	13.1	9.4	5.6	4.6	5.9	42.0

注：1) 「派遣労働者計」には、年齢階級不明が含まれる。

図3 年齢階級別派遣労働者割合
(派遣労働者計=100)



(2) 派遣労働者の収入源

派遣労働者について、生活をまかなう収入源をみると、「自分自身の収入」が最も高く69.1%、次いで「配偶者の収入」25.4%となっている。

これを性別にみると、男は「自分自身の収入」が94.5%と最も高く、女は「自分自身の収入」が48.7%、「配偶者の収入」が45.4%となっている。（表14）

表14 性・家族の状況、主な収入源別派遣労働者割合

性・家族の状況	派遣労働者計	収入源							不明
		自分自身の収入	配偶者の収入	子どもの収入	親の収入	兄弟姉妹の収入	その他		
総数 ¹⁾	100.0	69.1	25.4	0.2	3.6	0.1	1.2	0.4	
男	100.0	94.5	0.7	0.0	3.6	0.0	0.7	0.4	
女	100.0	48.7	45.4	0.2	3.6	0.2	1.5	0.4	
家族の状況									
同居している	(75.6) 100.0	59.5	33.6	0.2	4.7	0.1	1.5	0.4	
同居していない	(24.2) 100.0	99.5	0.2	-	0.1	-	0.2	0.0	
平成29年調査計	100.0	71.5	18.9	0.0	7.4	0.1	1.8	0.2	

注：1) 「総数」には「家族の状況」不明が含まれる。

2) () は「総数」を100とした家族の状況別の割合である。

(3) 最終学歴・在学の状況

在学していない派遣労働者について、最終学歴をみると「高校卒」が40.9%と最も高く、次いで「大学卒」26.8%となっている。

これを性別にみると、男は「大学卒」が38.9%と最も高く、次いで「高校卒」37.4%、女は「高校卒」が43.8%と最も高く、次いで「高専・短大卒」19.7%となっている。

また、在学中の派遣労働者割合は0.5%となっている。(表15)

表15 性、在学の有無・最終学歴別派遣労働者割合

(単位：%)

性	派遣労働者計	最終学歴								在学中	不明
		在学していない		中学卒	高校卒	専修学校 (専門課程)修了	高専・短大卒	大学卒	大学院修了		
総数	100.0	99.1 (100.0)	(4.1)	(40.9)	(14.9)	(11.9)	(26.8)	(1.3)	0.5	0.3	
男	100.0	99.2 (100.0)	(5.1)	(37.4)	(13.8)	(2.4)	(38.9)	(2.4)	0.5	0.3	
女	100.0	99.1 (100.0)	(3.3)	(43.8)	(15.8)	(19.7)	(17.0)	(0.5)	0.6	0.4	
平成29年調査計	100.0	99.6 (100.0)	(5.2)	(40.5)	(13.2)	(12.6)	(26.6)	(1.8)	0.2	0.2	

注：中途退学の場合は、退学した学校ではなく、その前の学歴を最終学歴とした。
()は、「在学していない」派遣労働者を100とした割合である。

(4) 学校卒業後に初めて就いた仕事の就業形態

在学していない派遣労働者について、学校卒業後初めて就いた仕事の就業形態をみると、「正社員」が72.4%、「正社員以外」が25.8%となっている(表16)。

表16 性、学校卒業後初めて就いた仕事の就業形態別派遣労働者割合

(単位：%)

性	在学していない派遣労働者計	正社員	正社員以外	派遣労働者						不明
				短時間労働者	雇用期間の定め無し	雇用期間の定め有り	有期契約労働者	その他		
総数	100.0	72.4	25.8	9.3	7.5	6.7	0.8	4.9	4.2	1.8
男	100.0	75.7	22.2	10.3	4.0	3.2	0.7	3.2	4.8	2.1
女	100.0	69.7	28.8	8.5	10.3	9.5	0.8	6.3	3.7	1.5
平成29年調査計	100.0	73.5	25.5	8.6	6.0	4.7	1.3	5.8	5.2	1.0

(5) 派遣の種類と登録している派遣元事業所数

派遣労働者について、従事する派遣の種類をみると、「登録型」が48.6%、「登録型以外」が51.4%となっている。

これを性別にみると、男は「登録型」39.2%、「登録型以外」60.8%と「登録型以外」が高く、女は「登録型」56.3%、「登録型以外」43.7%と「登録型」が高くなっている。

「登録型」の派遣労働者が現在登録している派遣元事業所の数をみると、「1か所」が66.1%と最も高く、次いで「2か所」12.8%となっている。(表17)

表17 性、派遣の種類及び「登録型」派遣労働者が登録している派遣元事業所数別派遣労働者割合

(単位：%)

性	派遣労働者計	登録型	現在登録している派遣元事業所の数							登録型以外
			1か所	2か所	3か所	4か所	5～6か所	7か所以上	不明	
総数	100.0	48.6 (100.0)	(66.1)	(12.8)	(9.4)	(4.0)	(3.1)	(3.6)	(1.0)	51.4
男	100.0	39.2 (100.0)	(76.7)	(11.4)	(4.1)	(2.4)	(0.8)	(3.8)	(0.8)	60.8
女	100.0	56.3 (100.0)	(60.1)	(13.6)	(12.4)	(4.8)	(4.5)	(3.4)	(1.1)	43.7
平成29年調査計	100.0	53.8 (100.0)	(57.9)	(14.3)	(10.6)	(4.9)	(5.5)	(4.9)	(1.9)	46.2

注：()は、「登録型」の派遣労働者を100とした割合である。